



世界天文年 2009 「君もガリレオ」プロジェクト

あま がわ かん さつ
天の川を観察しよう！

じご がくしゅうよう
事後学習用

なまえ
名前

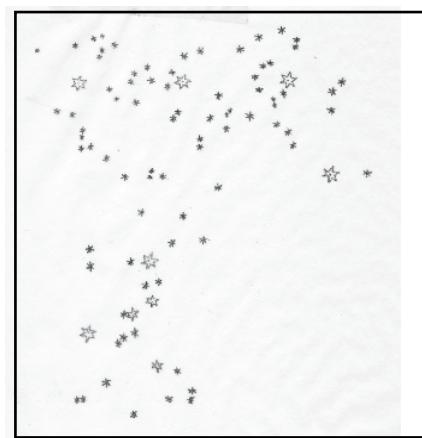
■スケッチして、気づいたこと、疑問に思ったことを記入しよう。

■以下のことができていたらチェックをつけよう。図は、ガリレオの天の川のスケッチの模写だよ。

望遠鏡では、肉眼では見えない星が、
たくさん見えることが分かった。

天の川の中には外よりも
たくさんの星があることが分かった。

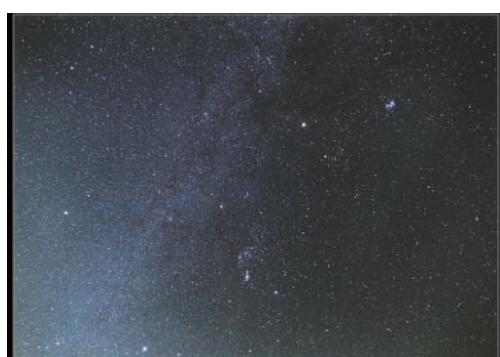
ガリレオのスケッチのように、
たくさんの星をスケッチできた。



■実は、夏に比べて淡いが、天の川は冬にも見えるんだ。
夏の天の川は光さえぎる星雲が手前にあるので、黒くみえる部分があるよ。



←夏の天の川



↓冬の天の川

画像提供：国立天文台



世界天文年 2009 「君もガリレオ」プロジェクト

天の川を観察しよう！

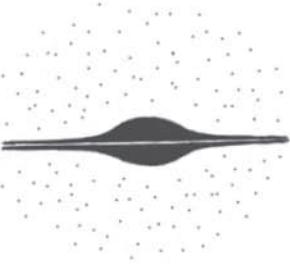
じご がくしゅうよう
事後学習用

なまえ
名前 _____

たいよう ちきゅう きんせい わくせい
■ 太陽も、地球や金星などの惑星も、
ぎんがけい よ ほし あつ なか
「銀河系」と呼ばれる星の集まりの中にある。
わたし ぎんがけい かたち みぎ えんばんけい
私たちがいる銀河系の形は、右の図のような円盤形を
かんが かんが
している、と考えられているよ。



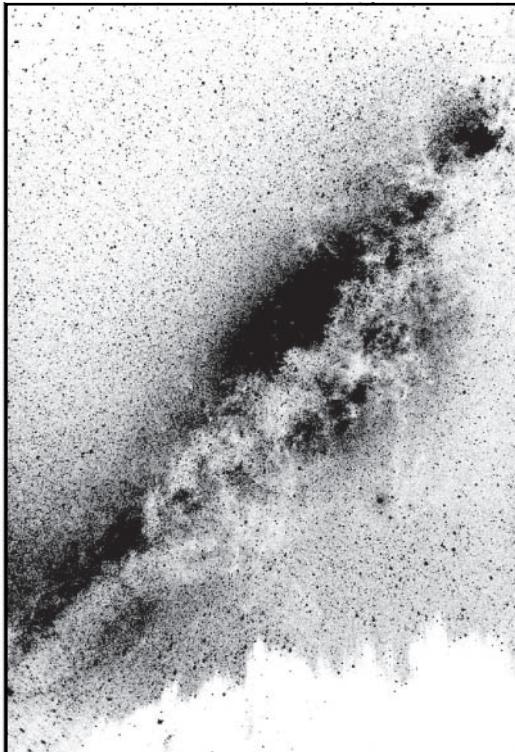
上から見た図



横から見た図

ぎんがけい かんさつ あま がわ ふか かんけい
銀河系と、観察した天の川は、深く関係している。
このような形をしていることは、
あま がわなど かんさつ わ
天の川等の観察から分かつてきしたことなんだ。

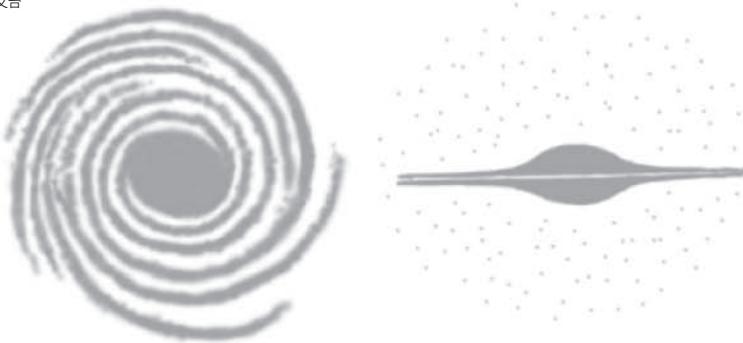
■ 夏の天の川の形をヒントに、天の川と銀河系の関係を考えてみよう。
した しろくろ はんてん なつ あま がわ ぎんがけい かんけい かんが
下の白黒反転させた夏の天の川の写真に、天の川の形を色ペンか色鉛筆でなぞって書いてみよう。



かたち み
どんな形だろうか？なぜこんな形に見えるのだろう？
ふゆ なつ み かた ちが
冬と夏の見え方が違うのはなぜ…？
じぶん かんが か
自分の考えを書いてみよう。

画像提供：国立天文台

わたし ぎんがけい
■ 私たちは銀河系のどこにいるのだろうか？
よそう しるし ず か こ
予想して、●印で図に書き込もう。





せかい てんもんねん 世界天文年 2009 「君もガリレオ」プロジェクト

あま がわ かん さつ 天の川を観察しよう！

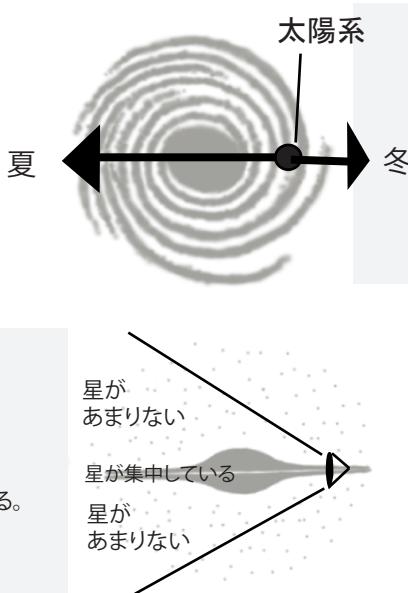
じご がくしゅうよう
事後学習用

なまえ
名前

■ 天の川は銀河系を横から見ているものなんだ。私たちは銀河系の端の方にいて、夏は銀河系の中心方向を見ている。冬は、反対方向を見ているため、薄い天の川が見えるんだ。



天の川の手前には、光をさえぎる物質がある。このため、天の川の一部が黒く見えている。



画像提供：国立天文台

■ 太陽も、地球や金星などの惑星も、星座を形作る星も全て、この同じ銀河系の中にある。だから、かつては 宇宙全体=銀河系 と考えている人が多かったよ。

■ ところが約80年前、M31(アンドロメダ銀河)という天体が、私達のいる銀河系の外にあると主張する天文学者が現れた。その後、他の天文学者の観測結果からも、M31は銀河系のはるか外側にあり、私達の銀河系とは別の銀河であることが示された。

M31(アンドロメダ銀河)→

私達の居る銀河系と形が良く似ている。すばる望遠鏡の観測画像には、星1つ1つが写っている。



画像提供：国立天文台

この結果、宇宙は私達の銀河の外にも広がる広大なもの、という考えが確立したんだ。
(この詳しいお話は「M31を観察しよう！」「M 31・M 4 5を観察しよう！」に載ってるよ。)



あま がわ かん さつ
天の川を観察しよう！
じご がくしゅうよう
事後学習用

なまえ
名前

■その後、多くの天文学者の寄与により、M31以外にもたくさんの銀河が観測され、
宇宙には無数に銀河が存在することが明らかにされている。



←すばる望遠鏡による
観測画像

さまざまな銀河が多数
観測されている！

画像提供：国立天文台

■私達のいる銀河のことを、他の銀河と区別するために「天の川銀河」または「銀河系」と呼んでいるよ。
天の川銀河は、宇宙にたくさん存在する銀河の内の1つにすぎないんだ！

■今回学んだこと、今後もっと知りたいことを書こう。